

## ご挨拶

ようやく気温もあがり初夏らしい気候になってまいりました。

平成21年度も皆様にはご協力いただき感謝を申し上げます。

さて6月19日、ご多忙のなか町長、根室地域対策本部領土対策室長、北対協専門官、千島連盟副理事長にご臨席をいただき支部総会を開催いたしました。青年部と合同開催をし、元島民と後継者の絆を深める-ことができ大変心強く思っております。

青年部長からは元島民の子供さんへ加入を呼びかけてほしいと挨拶がありました。

また、当支部を含む管内1市4町で“本籍を北方領土へ移す運動”を事業計画に盛り込みましたのでご理解ご協力をお願いいたします。

日露関係に関する動きでは春からあまり良いニュースがありません。4月四島住民支援の医療物資が口政府・州政府の意向で引き渡しできず売却されることが決まりました。

ビザなし交流ではロシア側の「対話集会」拒否があり、最終的に領土問題を除外し「住民交流会」としての開催となりました。第1回訪問をめぐっては、日本外務省による映像取材の自粛要請、入域手続きの際ロシア側文書に記載して提出するなど課題を残しました。

( 第二回訪問の際は日本側で入港届を作成提出 )

進展に期待の高まった鳩山首相のロシア訪問も叶わず、今後の交渉は菅総理に委ねられましたが、政府には日露外交の前進を早急に確実に実行してほしいものです。

何も進展がない現状では希望がもてないとの声も頂き、この言葉を重く受け止め従来にも増して政府・関係機関に訴えてまいります。ぜひ皆さんには忌憚のないご意見をお願いいたしますとともに、困難な道のりではありますがぜひご協力をお願い申し上げます。

支部長 白田誠治

## 本部会費および青年部費の納入について

平成22年度会費の納入について下記のとおりお願いをいたします。

会員名はこの封書の宛名でご確認ください。変更や異動などあれば

6月28日までに推進員 秋庭( 0153-75-2148)へご連絡ください。

本部会費(支部会員) 年額 1名 2,000円.....同封の郵便振替用紙で

青年部費(青年部員) 年額 1名 1,000円.....地区理事が後日伺います。

野付・別海両漁協組合員の方については、7月以降、会費・部費それぞれ組勤より振替させていただきます。

### 22年度 署名啓発活動にご協力ください!

6 / 27 (日) えびまつり会場10:00~

10 / 10 (日) あきあじまつり会場(本別海漁港) 10:00~

2 / 上旬 ふゆとぴあ会場(別海農村広場)10:00~

2 / 13 (日) 白鳥まつり会場(尾岱沼) 10:00~

昼食用意いたします。役員以外の方もお願いします。



**本部総会 5/24 札幌市**

支部長、推進員のほか監事、理事、青年部長、青年部監事が出席しました。

本年度新規事業として、新公益法人制度への移行に伴う移行業務の推進が盛り込まれました。

このことについては、平成 25 年 12 月 1 日までに移行しなければならないことから、昨年度業務運営委員会に設置した検討委員会で、支部組織の見直し、定款の変更、会員の規定（位置づけ）等について調査・検討し進めていくこととなりました。また、北方四島人道支援物資の供与については、ロシア政府が不要の旨表明したことを受け平成 21 年度で中止となりました。新年度からは外務省公示の「北方四島医療促進事業に係る企画競争」が行われ、連盟として企画提案による入札に参加することが承認されました。

< 質疑、意見等 >

根室管内青連協館下会長より、新法人への移行作業のなかで、後継者組織が継続できるようにしてほしいとの要望があった。

財産権の不行使に対する補償措置（要請）の考え方について質問があり専務より回答

～何を補償の対象基準にするのかという問題がある。

残置財産については、財産を持っていた人のみ対象となる。

不行使に対する補償については、65年も行使できないことに対する補償という意味であり、

元島民の全世帯が対象となるよう配慮し、司法書士の助言も受け、「不動産に係る所有権及び賃借権の不行使に対する損失」について、直接的保障措置を講ずることを要望するものである。

**支部総会 6/19 尾岱沼**



「北方四島返還実現への強力な外交交渉展開の要請」  
北方領土返還要求別海町民大会（仮称）の開催  
～白鳥まつり会場

「“本籍を北方領土へ移す運動”の推進」

北方領土問題を再認識し、返還にかける決意を明確に示す  
(4P(本籍を北方領土に移す)をご欄ください)

「支部未加入の後継者の加入促進」

元島民と後継者・家族交流により連帯感を高め、加入促進を図る。

親睦パークゴルフ大会・交流会開催(7月11日)

「青少年への啓発事業」

次代を担う町内の小学生高学年に、四島の歴史・返還運動・強制送還等を紹介するパンフレットや啓発資材を配付し、返還運動への理解と関心を深めてもらう。

【関係事業の日程】

期	日	事業内容	場所	摘要
7 / 2 5 (日)		北方領土青少年洋上セミナー	羅臼発着	青連協主体
		荒天中止		
8月25～27日		北方領土返還要求後継者キャラバン事業 (東北・北海道国民大会にて決意表明)	道央コース	本部主催 支部青年部 派遣

9月10～13日	北方四島交流訪問 「新しい形の対話集会」(青年層対象)	国後島5回目	青連協主体
9月ころ(土日)	「後継者活動促進全国会議・セミナー」	札幌市	本部主催
11/13、14 (土日)	北方領土問題「現地青年の集い」	根室市	本部主催 青連協主管
2/7(月)	管内住民大会	根室市	北隣協主催
2/12,13(土日)	後継者研修会	札幌市	本部主催
随時	町北方四島ホ-ルサイト千島連盟通信更新		青年部主管

### 「会員親睦パークゴルフ大会 & 交流会を行ないます！7/11(日)尾岱沼」

会員親睦パークゴルフ大会 & 交流会を7月11日(日)に開催します。  
 会員と家族の交流を深め、後継者の加入促進につながることを期待しています。  
 交流会からの参加でもかまいません。(詳しくは別紙を)

### メッセージフリップ企画 「伝えたい想い～北方領土返還に向けて」のお知らせ

内閣府北方対策本部では、この春から多様な世代・地域の人による  
 「北方領土返還に向けた想い」を募集しています。

四角いフリップ(紙)に想いを短く書いて掲げたスナップ写真を撮って  
 もらい、ホームページやパネル展で紹介するというものです。

本部総会の折に写した当支部の出席者のメッセージも  
 すでに掲載されています。ぜひ応募してください。

\* 募集目標は1855枚(日露通好条約の調印年に因み)

インターネットで内閣府北方対策本部と検索してみてください。

【別海町支部会員数調べ】

H22.6.1 現在

支部会員	うち 賛助会員	うち元島民 (S20.8.15以降に北方 地域で出生した者含む)	うち後継者	後継者のうち 青年部加入
187	3	105	79	36
青年部員数			支部加入	支部未加入
67			36	31

### あ と が き

フリップメッセージたった1枚では足りないほど年月がたちました。「対露交渉進展を！！」  
 えびまつり会場での署名、親睦交流会、たくさんのご参加お待ちしております。(A)